

インフルエンザ予防接種のご案内



下記のとおり、令和7年度インフルエンザ予防接種を実施します。
昨年度までと受付時間等が異なりますのでご注意ください。
※ワクチンが無くなり次第終了となります。お早めに接種してください。



◆実施期間：令和7年10月16日(木)～令和8年1月30日(金)

◆実施場所：国保田野畑村診療所（☎0194-33-3101）

◆対象者と受付時間

対象	年齢	接種日	受付時間	予約の有無	料金
定期受診者 (定期処方がある人)	13歳以上 (1回接種)	上記日程内の 定期受診日	診療時間内 ※受診時に接種	要予約 (受診予約の際に確認)	無料
一般 (定期受診者以外)		10/16～11/28の 診療予約枠内	診療時間内 ※受診時に接種	要予約 (予約枠に空きがある場合)	
		12/5・12・19(金) 1/9・16・23・30(金)	14:00～15:30 ※受付開始すぐは混みます	不要	
子ども	1歳以上 12歳以下 (2回接種)	10/16(木) 11/6・20(木) 12/4・18(木) 1/8・22(木)	15:30～16:00 ※定期接種も含みます ※通常の診療はありません	要予約	

※詳細な日程及び予約については診療所にご確認ください。(日程は診療カレンダーにも掲載)

※1歳以上13歳未満の人は、2回接種。(3週間の間隔をあける)

◆持ち物

- ① 予診票 ※一般(13歳以上)用の予診票は診療所窓口にあります。接種前に記入ください。
- ② 母子健康手帳(幼児、小・中学生、高校生のみ)
- ③ 予防接種手帳(65歳以上でお持ちの人のみ)

《村外の医療機関等での接種を希望される方へのご案内》

※ 事前に申請が必要です ※

【手続き方法】

- ① 接種を希望する医療機関を予約する。
- ② はんこを持参し、保健センターで手続きをする。
(※13歳未満の人は1回毎に申請が必要)
- ③ 保健センターで発行する書類を、予約した医療機関に提出し接種する。

【補助額】

1回目：5,500円、2回目：4,290円 差額は自己負担となります。

(実施期間中に接種できなかった場合は、**全額自己負担**になります。)

【申請受付・助成期間】

令和7年10月16日(木)～令和8年2月27日(金)

《感染症予防のお願い》

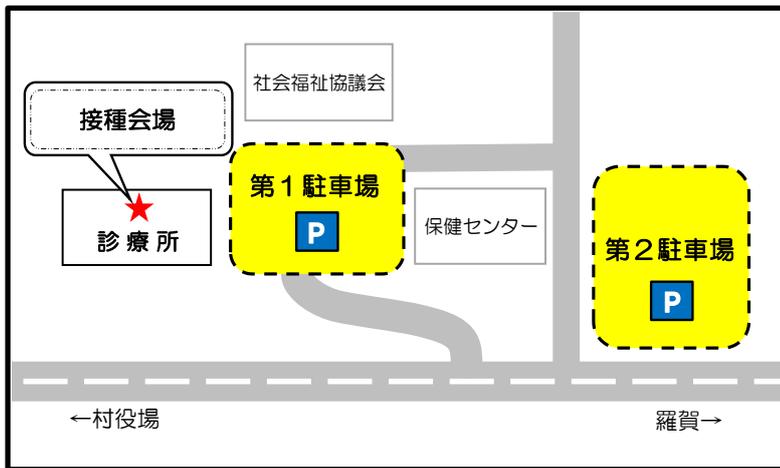
- ・ 感染症予防のため、診療所内でのマスクの着用と手指の消毒、換気にご協力をお願いします。
- ・ ワクチンは感染を予防するものではありません。接種後も換気や手洗い等の感染対策を継続して行いましょう。

《接種時のお願い》

- ・ 診療所には具合の悪い人も来ております。診療所内では静かにお待ちください。
- ・ 駐車場で急な飛び出し、かけっこや外遊びなど、他の車の通行の妨げや事故の危険のある行為がみられます。事故を防ぐためにも、危険な行為をしないようご注意願います。



◆ 駐車場案内



- ・ 駐車場では左右を確認し、通行人や他の車にご注意ください。
- ・ 駐車場は2つあります。近隣の住宅敷地への駐車はご遠慮ください。



** インフルエンザ予防接種について **

インフルエンザ予防接種を実施するに当たって、健康状態をよく把握する必要があります。そのため、予診票に出来るだけ詳しくご記入ください。お子さんの場合には、健康状態をよく把握している保護者がご記入ください。

1、ワクチンの効果と副反応

効果→ インフルエンザ感染を予防したり、症状を軽くすることができます。

また、合併症や死亡を予防することが期待されます。

副反応→ 重大な副反応…ショック、アナフィラキシー様症状(蕁麻疹、呼吸困難、血管浮腫等)があり、そのほとんどは接種後30分以内に起こります。

局所症状…発赤、腫脹、痛み等、通常は2～3日で消失します。

全身症状…発熱、悪寒、頭痛等、通常は2～3日で消失します。

過敏症状…まれに、発疹、湿疹、紅斑、かゆみなどが起こります。

※強い卵アレルギーのある方は、強い副反応を生じる可能性がありますので、必ず医師に申し出てください。

※このような症状が認められたり、疑われた場合は、すぐに医師に申し出てください。

2、予防接種を受けることができない者

- (1) 接種当日、明らかに発熱(37.5℃以上)がある者
- (2) 重篤な急性疾患にかかっている者
- (3) 予防接種の接種成分によって、アナフィラキシーショックを呈したことが明らかな者
- (4) インフルエンザの予防接種で、接種後2日以内に発熱のみられた者及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある者
- (5) その他、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

3、予防接種を受ける際に注意を要する者

- (1) 心臓、腎臓又は呼吸器の機能に、日常生活活動が極度に制限される程度の障害のある者
- (2) ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害のある者

4、ワクチン接種後の注意

- (1) インフルエンザワクチンの接種後30分は、急な反応が起きることがあります。様子を観察し、何かあった場合には、医師とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- (2) インフルエンザワクチンを受けた後、1時間経過すれば入浴は差し支えありません。
- (3) 接種後は、接種部位を清潔に保ち、過激な運動、大量の飲酒は避けましょう。
- (4) 万一、高熱やけいれん等の異常な症状が出た場合は、速やかに医師の診察を受けてください。

